

丹 施 建 第 8 号
平 成 2 6 年 4 月 3 0 日

文部科学大臣 殿

兵庫県丹波市長 辻 重五郎



義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙
のとおり平成24年度～平成26年度までの施設整備計画を変更しましたので提出します。

施設整備計画

都道府県名	兵庫県
市町村名	丹波市

- 1 計画名称 丹波市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 丹波市
- 3 計画期間 平成 24 年度 ～ 平成 26 年度
- 4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H26.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)				
		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟		
小学校 25 校	71 棟	28 棟	100 %	29 棟	0 棟	
中学校 7 校	28 棟	11 棟	100 %	11 棟	0 棟	
高等学校 校	棟	棟	%	棟	棟	
特別支援学校 校	棟	棟	%	棟	棟	
幼稚園 10 校	11 棟	6 棟	100 %	5 棟	1 棟	
学校給食施設 単独校調理場 6 箇所 共同調理場 4 箇所						
スポーツ施設 学校水泳プール 32 箇所 学校武道場 4 箇所 社会体育施設 箇所						

②その他、特記すべき状況・課題

本市では現在、平成19年度から平成21年度の第1次学校施設整備計画に続き、平成22年度から平成24年度までの第2次学校施設整備計画を策定しており、全ての学校施設をIs値0.7以上の地震に強い安全・安心な学校施設とすることを最優先し、整備に取り組んでいる。これにより平成25年度をもって、全ての耐震化工事の完了を目指す。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

耐震診断については、耐力度調査も含めると全ての施設において既に完了しており、 I_s 値0.7未満となっている小、中学校施設については現在までに耐震補強あるいは改築工事が完了している。危険建物である新井小学校1施設については昨年度より改築に着手しており、今年度も2期工事として引き続き整備を進め、市内の全ての小中学校が地域コミュニティの拠点として、また防災拠点としての役割を早期に果たせるよう整備を進める。またこれに併せて、新井小学校においては屋外便所を設置し、地域の防災拠点としての機能の充実を図る。その他、久下小、和田小、東小、進修小、三輪小、大路小、黒井小、崇広小、船城小学校屋内運動場において、天井材等の非構造部材の耐震化を行い防災機能の強化を図る。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち、 I_s 値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	0 棟	0 棟	1 棟	0 棟	1 棟	100.0	→	100
中学校	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	100.0	→	100
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
幼稚園	1 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	90.9	→	90.9

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

障害のある児童生徒等が支障なく、安全且つ円滑に学校生活を送り、障害の種類や程度に応じてきめ細やかな教育が展開できるよう和田中、東小、船城小、吉見小学校校舎にエレベーターをそれぞれ1基設置しバリアフリー化を推進する。また老朽化の著しい中央小学校屋内運動場、小川小学校屋内運動場、春日部小学校校舎、竹田小学校校舎、竹田小学校屋外便所について、大規模改造、トイレ改修、多目的トイレの整備等を行い、機能改善を図るとともにバリアフリー化を推進する。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

老朽化の進む春日中学校武道場において大規模改造を行い、機能改善を図り本校の体育教育を維持しスポーツ振興に寄与する。また竹田小学校及び前山小学校の水泳プールは、老朽化により塗装の剥落やクラック等水槽全体の痛みが激しいことから、機械設備と併せて全面改修を行い耐震化を図る。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、庁内において5の目標の達成度合いを計測するための指標等を検討し、計画期間経過後にその指標等に基づき目標の達成度合いを計測し、評価結果を丹波市の広報誌等により住民に周知する。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 地震、津波等の災害に備えるための整備 地震補強 改築 防災機能強化	2 4 11	28,333 740,000 100,000	25,500 646,000 100,000	2,833 94,000 0	
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備					
③ 教育環境の質的な向上を図る整備 大規模	14	811,667	632,000	179,667	
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備 大規模 学校水泳プール耐震補強	1 2	80,700 145,000	80,700 50,000	0 95,000	
小計	34	1,905,700	1,534,200	371,500	
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業 小校	1	94,000	7,440	86,560	
小計	1	94,000	7,440	86,560	
合計	35	1,999,700	(※) 1,541,640	458,060	

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備 区分	事業 番号	事業名	建物 区分	構造 区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)			事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間に おける各事 業の予定年 度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣功 (予定日)	備考
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等		うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費			耐力度 4,500点 以下	Is値0.3 未満	Is値0.3 ～ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上			
小川小学校	③	0602	大規模改造(老朽)	屋	R	609	609	0	100,000	90,000	10,000	25補正1次					(H26.5.9)	(H26.9.16)	H25～繰越事業
竹田小学校	③	0606	大規模改造(トイレ)	校	S	46	46	0	15,000	15,000	0	25補正1次					(H26.7.25)	(H27.2.27)	H25～繰越事業
竹田小学校	④	1304	学校水泳プール耐震補強		S	214	214	0	65,000	20,000	45,000	25年度本省繰越					(H26.7.25)	(H27.2.27)	
前山小学校	④	1304	学校水泳プール耐震補強		S	256	256	0	80,000	30,000	50,000	25年度本省繰越					(H26.7.25)	(H27.2.27)	
吉見小学校	③	0602	大規模改造(老朽)	校	R	1,836	1,836	0	164,000	82,000	82,000	25補正1次					(H26.6.16)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
吉見小学校	③	0606	大規模改造(トイレ)	校	R	103	103	0	26,000	26,000	0	25補正1次					(H26.6.16)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
吉見小学校	③	0604	大規模改造(障害)	校	—	1	1	0	30,000	27,000	3,000	25補正1次					(H26.6.16)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
春日部小学校	③	0602	大規模改造(老朽)	校	R	1,126	1,126	0	100,000	70,000	30,000	25補正1次					(H26.5.9)	(H26.9.16)	H25～繰越事業
春日部小学校	③	0606	大規模改造(トイレ)	校	R	108	108	0	30,000	27,000	3,000	25補正1次					(H26.5.9)	(H26.9.16)	H25～繰越事業
久下小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	971	971	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
和田小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	898	898	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
東小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	985	985	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
進修小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	941	941	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
三輪小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	760	760	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
大路小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	967	967	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
黒井小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	909	909	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
崇広小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	828	828	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
船城小学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	522	522	0	10,000	10,000	0	25補正1次					(H26.7.1)	(H26.10.31)	H25～繰越事業
新井小学校(Ⅰ期工事)	①	0201	危険改築	校	R	2,238	361	1,035	707,400	180,000	94,000	24年度	1				H24.9.20	H25.3.31	
新井小学校(Ⅱ期工事)	①	0201	危険改築	校	R		842			433,400		25年度					H24.9.20	H26.2.26	
新井小学校(Ⅰ期工事)	①	0204	不適格改築	校	R	201	60	0	32,600	9,000	0	24年度					H24.9.20	H25.3.31	
新井小学校(Ⅱ期工事)	①	0204	不適格改築	校	R		141			23,600		25年度					H24.9.20	H26.2.26	
新井小学校(Ⅰ期工事)	③	2201	防災機能強化	—	—	36	11	0	10,000	3,000	0	24年度					H24.9.20	H25.3.31	
新井小学校(Ⅱ期工事)	③	2201	防災機能強化	—	—		25			7,000		25年度					H24.9.20	H26.2.26	
中央小学校	③	0602	大規模改造(老朽)	屋	R	908	908	0	100,000	100,000	0	24補正1次					H25.5.27	H25.9.11	H24～繰越事業
中央小学校	③	0606	大規模改造(トイレ)	屋	R	29	29	0	10,000	10,000	0	24補正1次					H25.5.27	H25.9.11	H24～繰越事業
和田中学校	③	0604	大規模改造(障害)	校	—	1	1	0	35,000	35,000	0	24補正1次					H25.8.15	H25.12.2	H24～繰越事業
東小学校	③	0604	大規模改造(障害)	校	—	1	1	0	35,000	35,000	0	24補正1次					H25.7.4	H25.10.31	H24～繰越事業
船城小学校	③	0604	大規模改造(障害)	校	—	1	1	0	35,000	35,000	0	24補正1次					H25.7.4	H25.10.31	H24～繰越事業
春日中学校	④	0602	大規模改造(老朽)	屋	S	734	734	0	80,700	80,700	0	24補正1次					H25.5.23	H25.8.23	H24～繰越事業 武道場
久下小学校	①	0501	地震補強	校	R	1,029	1,029	0	8,333	7,500	833	23補正3次			1		H24.5.24	H24.9.13	H23～繰越事業
久下小学校	③	0606	大規模改造(トイレ)	校	—	64	64	0	51,667	8,000	43,667	23補正3次					H24.5.24	H24.9.13	H23～繰越事業
進修小学校	①	0501	地震補強	校	R	2,272	2,272	0	20,000	18,000	2,000	23補正3次			2		H24.5.25	H24.9.19	H23～繰越事業
進修小学校	③	0602	大規模改造(老朽)	校	—	2,278	2,272	6	80,000	72,000	8,000	23補正3次					H24.5.25	H24.9.19	H23～繰越事業
新井小学校	⑤	0101	小校	校	R	1,035	50	985	94,000	7,440	86,560								H24年度申請負担事業
8校						20,881			(※) 1,541,640				1	0	0	3			

(※)様式2と一致すること。